

5.5 高等学校へのサービス

(1) 学部説明会

工学部の説明会を以下の表に示すように、3つの会場において高等学校の進路指導担当の先生と予備校の先生を対象に開催した(案内状は349校に発送)。各会場には、熊本の会場を除いて教員を2名ずつ派遣した。派遣教員に対して事前に、入試実施委員長より、工学部説明会のための説明会を実施した。H28年度の参加校は15校、参加教師数は16名であった。第一部で、熊本大学、工学部及び各学科・専攻の紹介を行い、第二部において、平成29年度入試について、平成29年度入学者選抜要項に基づき説明した。その他、平成28年度の入学試験に関する統計資料(各学科の前期日程、後期日程、及び推薦入学別の募集人員、志願者数、受験者数、合格者数、及び入学者数を始め、総得点分布、最高点・最低点・平均点、併願状況など)、入学選抜方法、各学科の進路について、合わせて1時間半程度説明を行った。その後、質疑応答を20～30分を行った。各会場では、参加者に対して学部説明会について、高校での進路指導、及び工学部の入試についてのアンケートを実施した。会場での質問に対する回答の補足、及びアンケートに書かれた質問については後日、メール等にて質問者へ回答した。熊本会場は工学部研究室公開と同時開催とし、8名(主に入試実施委員会委員)で対応し、説明会の冒頭で宇佐川工学部長より挨拶と熊本大学、工学部の現状説明があった。

開催日	地区	参加者	担当学科等	担当教員名
8月6日(土)	熊本	6校 7名	全学科	藤吉孝則(委員長) 深港豪(物生) 松田元秀(マテ) 吉川浩行(機械) 皆川朋子(社環) 伊東龍一(建築) 岡島寛(情電) 岩佐学(数理)
8月23日(火)	北九州	4校 4名	物生・マテ	鯉沼陸央 橋新剛
8月25日(木)	鹿児島	5校 5名	機械・情電	吉川浩行 福迫武

(2) 高校訪問・出前授業

高校へ教員が赴き、出前授業・実験や工学部、学科の説明を行うことは、高校生に大学の教育の一端を紹介し、本学工学部の教育・研究内容を理解してもらい、さらに本学工学部に興味を持ってもらうための有効な広報活動と考えられる。また、高校側との意見交換などの機会にもなり、高大連携の推進の点からも有意義である。平成20年度から工学部ホームページにおいて高校訪問・出前授業の申し込みを随時受け付けるシステムを稼働させており、高校訪問や出前授業を担当する学科、実施日時、講義テーマなど、高校からの希望をWebで受け付けていた。平成25年度から、高大連携推進室を通して高校訪問・出前授業の申し込みを行うことになった。平成27年度より、講師の派遣に要する旅費を工学部で負担するという以前の運用に戻したこともあり、平成27年度は42校の高校へ出向いたが、本年度は、地震の影響もあり延べ23校の高校訪問・出前授業となった。また、表に示すように12月に15校の高等専門学校を訪問し、工学部及び大学院自然科学研究科(工学系)の説明を行った。